



平成27年3月11日 N019 評価特集号
京都市立室町小学校 校長 山田 栄造
TEL (075) 431-0358 Fax (075) 431-0359
学校 HP <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/muromachi-s/>

1月22日に配布しました「学校アンケート」にはたくさんの方々にご協力いただきありがとうございました。

さて、集計の結果がでましたので、お知らせいたします。自由記入欄にもたくさんご意見をいただきました。すべてのご意見を全教職員で読ませていただきました。すべてのご意見を掲載することを原則にしていますが、内容的に差し控えたものもあります。御了承ください。

☐ー学校や学級の取組として評価して頂いている項目

☐ーまだまだ課題と考えられる項目

☐ー要望やこのようにあってほしいという願いの項目

☒ー学校として、今考えられる改善策

＜学校生活全般＞

- 入学してもうすぐ1年経ちますが、学校がいやとは一度も言ったことがありません。むしろ楽しみで、長期休暇の後半になると「早く学校に行ってみんなと遊びたい」と言っています。先生のお話や勉強を素直に聞いて行動しています。いつまでも、その純粋さを忘れないでいてほしいと思っています。
- 学校の先生が子どもの名前、姉弟関係、保護者の顔等、いろいろな面において把握していただいていることはとても嬉しく思っています。
- 毎日とても楽しく通学しております。
- 各先生方が子どもたちの安全のため、日々取り組んで頂いていると感じております。安心して学校へ通わせることができます。
- いつも本当にありがとうございます。毎日楽しく学校に通えています。兄弟がいることもあり、クラスの友達以外にもいろいろな学年のお友達・先生方にお声をかけて頂き、本人もとても嬉しそうです。学校全体が仲良しでとても良い雰囲気だと思います。
- 担任の先生にいつも配慮していただき、感謝しています。
- 心が強くなったと思います。先生・学校のおかげです。
- 前期に比べ、クラス内も落ち着いてきたように思います。本人も落ち着いて学校に行けるようになりました。
- わが子は一度も学校を嫌がることもなく、毎日「楽しかった～」と帰ってきてくれるので、とても安心しています。苦手だなと思っていた子とも仲良くできるようになったり、だめなこととはだめと言えるようになってきたりして、精神面で強い子になりました。小さいうちからいろいろなタイプの子と接することで成長できたと思います。
- この一年の成長ぶり、クラスのまとまりの良さに驚きました。先生の力は強力です。
- いつもあたたかく接して頂いて感謝しております。何かあっても連絡をとって頂き子どもの様子がわかるようにしてもらえ、子どもと一緒に話し合い家庭のしつけが考えられます。これからは学校と家庭の連携で子どもの気付けないところに目が向けられていけばよいなと考えています。
- 毎日楽しく学校へ通うことができます。友達との関係もとても良くなり、毎日笑顔でい

ることが多くなりました。よく性格を把握してくださっていて、トラブルがあった時も本人の納得のいくようにお話してくださるので後を引きずらずに、同じ事のないように気をつけるようになりました。クラス全体の雰囲気を見ても、とっても明るくやる気のある優しい子どもたちばかりだと思います。

- 初めは心配していましたが、先生が最初におっしゃった言葉の通り、とてもいい雰囲気がクラスからもうちの子からも感じられます。今はとにかく学校が楽しく、クラスも仲良く、勉強も前向きにできている気がします。
- 先生のおかげで、人の気持ちや責任感を少しずつわかってきているのかなと思っています。そんなことわかるようになったのかとおどろくことが増えてきました。
- いろいろ不安はありましたが、ほんとうに上手くまとめてくださり安心できました。
- △ 反抗期に入ったのか、やるべきことを言われてもなかなかしないということが増えてきました。しかし、それも自己表現ができるようになった成長の証しとして前向きにとらえればよいのでしょうか。本当は辛いところですが、親子ともども成長していければと思います。

◎ たくさんの保護者の方から、子どもたちが楽しく学校生活を送っているというご意見をいただきました。朝の様子などを見ていると、元気に挨拶しながら登校する姿が見られます。いわゆる反抗期の時期になると、分かっているけど素直に受け入れることができにくくなります。普段からの親子関係を大事にして見守ってもらえたらと思います。学校でも、子ども一人一人を大切にしたい指導に努め、子どもたち一人一人が生き生きと活動できるような学習計画を立て、担任との信頼関係を中心に学校ぐるみで見守っていききたいと思います。

- 毎日楽しそうに学校へ通ってくれています。安心しております。
- 全先生方が子どもの顔・名前・姉弟関係・保護者の顔等把握していただいていることには嬉しく思います。
- 先生が目が行き届いて学校のことをよく分かってくれており、保護者も学校に関わろうと思えば様々な場で自分の子どもや地域の子どもを見守れる。それが、室町小学校のよさなのではないかと思っています。
- いつも細やかに見てくださり、ありがとうございます。これからも個性が伸ばせるように見守っていただけたら幸いです。
- 12月に雪が降り雪遊びを楽しみに学校へ行きました。しかし校庭に出ることは先生方から禁止され雪遊びができませんでした。普段とは違う体験、子ども時代だからこそできる大胆な雪遊びが心と体を育てる。自然の不思議や感動が子どもに大切だと思います。なぜ雪遊びを禁止させたのでしょうか。とても悲しい教育現場と思いました。他校では思い切り遊んだと聞いています。家庭でできることもあります。スキーに連れてやれません。友だち同士で雪遊びをする子どもたちの笑顔がきっと見られたと思います。帰宅して雪遊びが楽しかったという話にならず、え？なぜ？と思いました。

◎ 今年の冬は雪が多く、雪遊びのできそうな日が1日ありました。ただ手袋や長靴等の準備をしていない子どもがほとんどで、遊んだ後の始末ができるような状況ではありませんでした。おっしゃる通り自然とふれあうチャンスではありましたが、体調管理が十分にできないと判断して見合わせました。ご理解いただきますようお願いいたします。

- 6年間暖かい心につつまれて小学校生活を送らせて頂いたことが、本人の成長に大きく影響を与えたのだと考えています。

- 6年間本当にお世話になりました。学校が大好きになれたのは、お友達や先生方のおかげです。ありがとうございました。
- 室町校では一人一人を本当に大切にしてくださり、自分に自信をもてるようになりました。最後の年は一致団結という目標のもとにぐんぐん成長する姿が見られました。
- 3年間でしたがありがとうございました。前の小学校よりも登校が楽しくてたまらないほどで、これからの人生でもきっと励みになる思い出、仲間ができたのではないかと思います。
- 6年間ご指導ありがとうございました。3年生に進級する時に1クラスとなりどんな雰囲気のクラスになるのか期待と不安がありましたが、まとまりのあるよいクラスだったと思います。入学してから今まで嫌がることなく登校してくれましたので、親として安心して毎朝送り出すことができました。ありがとうございました。
- とても楽しい6年間をすごせたと思います。先生方がいろんな所から良い所を見てくださり、いろいろご配慮いただいたおかげです。ありがとうございました。
- クラスの雰囲気がとてもよく、みんな生き生きしていました。子どもたちと同じ目線でまっすぐ向き合ってくださり、よいところを認めエネルギーをプラス方向に引き出してくださった先生に感謝します。

◎ 高学年になると学校生活の中での責任が増え、子どもたちの大きな成長を見ることができました。小さいころを知っている教員にとって、心から嬉しい気持ちになります。それと共に、学校教育の持つ大きな意味についても改めて心が引き締まる思いがします。

<学習面>

- 1年生になり毎日楽しく通えているようで安心しています。朝の陸上も休みながらですが何とか続けられています。宿題の様子をみていると少し集中力に欠けるような気もしますが、コツコツとがんばってほしいと思います。
- いつもお世話になっています。最近苦手な算数も弱音をはかず、最後までしっかり取り組むようになったと感じます。友人関係においては、他者に合わせるだけではなく少しずつ自分の考えを相手に伝えられるようになってきています。
- 自分のペースで学習を進めていると思います。今後もがんばってほしい限りです。
- 担任の先生の支援で落ち着いて過ごすことができています。
- 日頃から子どもたちの教育に力を注いでくださりありがとうございます。3年で学童も終わり夏休み・冬休み等、長期の休みを一人で過ごさせました（両親が仕事のため）。計画を立て宿題をすますことはできていましたが、読書をする等自主的に学習に取り組むことはできませんでした。
- 低学年の頃に比べて積極的に読書や勉強をしなくなりました。“めんどくさい”と思うのか、漫画やTVを見て過ごす時間が増えてきました。たまに参観を見に行っても全体的に落ち着きがないと感じます。自分で考えて自主的にやるという習慣が身についていないと思います。

◎ 本校では、算数や体育の時間を中心にして、考え表現し合える学習の在り方の研究を進めてきました。また家庭学習にも力を入れ、学習予定表を活用して継続的に学習できるようにしています。学年に応じてマイノート学習にも取り組み、自主的な学習姿勢を身に付けられるようにしてきました。学年が進むにつれ、自分の目標をもちやすい半面、しなければならないことが増え見失ってしまう事があるのかもしれないと思います。個別に支援していきたいと思っています。

△ なかなか参観に行けていないのですが、クラスが落ち着いた雰囲気ではないということを聞きます。

□ 勉強に集中できる環境づくりをしていただけるよう、よろしくお願いします。

□ 高学年になり苦手な教科では授業が理解できにくいものもあり、自分なりに苦勞して家庭学習を工夫しています。塾にも行っていないので何かと不安は持っているみたいです。先生の授業はしっかり聞くよう話しています。

◎ 子どもたちの学習環境を整えることはとても大切なことと認識し、日々指導に当たっています。施設などハード面についてはすぐに新しくすることは難しいですが、少しでも改善が図れるよう行政に働きかけています。教室を美しくしたり整理・整頓を心がけたりしながら、少しでも教室環境を整えるよう努めることは教職員の務めです。指導力や学級経営力を向上させ、子どもたちの学習成果がさらに得られますよう、教職員一同今後も研鑽を積んでいきたいと考えます。

＜生徒指導＞

△ 「いじめ」のアンケートで、「いじめ」の意味を大人のように理解しておらず、実際にいじめを見たのに「いいえ」に返事をしたと、子どもから聞きました。よく聞くと、暴力は振るわれているが「暴力＝いじめ」とは分からなかったようです。姉は、弟がしょっちゅうたたかれたり悪口を言われたりしているが、アンケートにはそのようなことについて聞かれなかったので、全部いいえにチェックしたみたいです。親としては、アンケートを早速実施してくださり対応の速さに感謝する次第ですが、子ども本人はよく理解できなかったようで少し残念です。

◎ 「いじめ」アンケートについては、学年によっては子どもたちに分かりにくい項目もあったかもわかりません。項目の内容も含め、今後見直し、より実態に沿ったものにしていく必要があると感じています。

△□ この1年は友達関係のトラブルに悩んだ1年でした。高学年になり各々が「自分」というものをしっかり持てるようになった半面、今までのように純粋に友だちと関わるのが難しい歳にさしかかったのかなあと感じます。子どもたちには周囲の意見に流されず常に正しい道を自分で選べるようになってほしいです。担任の先生には、個人の内面にも深く目を向けて信頼関係を築いてほしいと思います。

△□ いつもご指導ありがとうございます。学年も終わりに近づき成長したなど感じることも多くなりましたが、まだまだ未熟です。発言力の強い子どもの考えに流されがちだったり、係活動においても何もしない子どもたちがいると言ったりしています。子ども同士で解決できればいいのかもしれませんが、先生のフォローを必要とすることも多いと思います。

△□ 担任の先生は一人一人の子どもについて考えていただいていると感じていますが、学校として聞かれるとそれはわかりません。生徒数も多くないと思うのですが、全体としては一人一人のことをあまり把握されていないと感じました。

△□ 学校へ行くことが嫌になったり泣いて帰って来たりしています。もう一度話を聞いていただけますでしょうか。

□ 体調が悪い時等はもっと子どもの訴えを聞いてほしい。もう少し子どもの体調を気にかけておいてもらいたいと思います。

◎ 子どもたちは成長とともに、学習だけでなく人間関係についても広く深くなっていきます。その過程でトラブルや悩みが生じるのですが、話をよく聞くと担任の見ているところと違う面に気付くことがあります。どれだけ情報をつかめるかという事ですが、起こってからつかむのではなく、普段から話しかけてきにくい子どもたちに対して何でもいいから関わっていけるような意識をもっていきたいと考えています。今まで以上に教職員間、ご家庭との連携を深めて、みんなで見守っていきたいと思います。

＜交通安全＞

△□ 子供見守り隊の活動を負担に感じています。我が家は小さい弟がいるので朝8時に道路に立つには父親に仕事を遅刻してもらい、弟を見てもらわなければなりません。小さい子連れで道路に立たれている方もいらっしゃいますが、子どもによってはとても危険かと思います。父親がどうしても仕事を遅刻できない日はどなたかに変わってもらっていますが、名簿もない今の時代、いつも同じ方にかわってもらうことになりとても申し訳なく思っています。（先日は変わってもらった方が急にその日に立てなくなりとても気まずい思いをさせてしまいました。）私が子どもの頃は学校に道路に立つのみの職員の方がいて、登校時のみならず下校時も子どもの安全を見守ってくれていました。（みどりのおばさんという呼称でした。公立の小学校です。）見守り隊の当番はできる人ができる範囲で行うというスタンスではいけないのでしょうか。また、先日テレビで近所の高校生がボランティアで子供見守り隊をしているという活動を紹介していました。室町小学校もボランティアをお願いすることはできないのでしょうか。

◎ 昨年度から始まった「PTA子供見守り隊」については、皆さんにご協力いただきましてありがとうございます。登校の様子を見ていまして、保護者の皆さんが見守り隊を通して安全にかかわってもらっていることが、子どもたちの意識を高めることにつながっているのがよく分かります。「PTA子供見守り隊」のほかにも月初めの校外補導委員会によるパトロール、毎週水曜日の室町交通安全会による見守り、上御霊前交番の警察官による見回りと合わせ、安全の取組を強化することができています。ご家庭だけでは毎日の見守りを実現することはできませんが、PTAと地域が力を合わせて、みなさんお忙しい中参加してもらっていることで、毎朝の登校中安全に過ごすことができています。引き続きよろしくお願いします。

＜学校行事＞

△□ マラソン大会ですが、どうしても高学年になるとさぼって頑張らなくなってしまいがちです。今のように周回するタイプのものは、なかなかやる気が出ないようです。今回もいろいろ励まし、ようやく頑張ってくれました。〇〇橋～〇〇橋の往復で順位が分かる方が子どもはやる気が出ます。運動会やマラソン大会だけでなく、一人一人の子どもの良さが目立ち順位なども出るような、得意なことをみんなの前で披露できるような学校ならば、高学年になってもやる気が持続できると思います。今の室町校の高学年を見てみると、頑張ることが恥ずかしい、ダサいという感じの子どもが多いように思います。もっとみんながやる気をもって輝ける学校づくりをしていただけたらと思います。

◎ 本校のマラソン大会は、同じ時間周回することで距離を競うことになります。2年生以上の子どもたちは、昨年度の記録をもとに今年の目標を立てて挑戦しています。終了後は距離を計算して記録していますので、ここ何年間分の子どもたちの走った距離については分かるようになっています。タイムレースではありませんが友だちとも競い合えるし、昨年自分とも競える取組なのです。学校では、事前にもう少し子どもたちの意識を高めていくことができるように改善することを話し合いました。保護者の皆さんにもこの機会に取組の意義について理解していただけたらと思います。

△□ 運動会の組体操では、みんなの頑張っている姿に感動しました。よかったです。ですが、安全面でとても不安です。あの高さから崩れたらと思うとぞっとします。全国的に事故例もあることですし年々高さを競っているように感じます。高い＝すごいではないと思います。器械体操が苦手な子どもには苦痛な行事になりつつあります。プールの時泳げなくても、マラソンで走るのが遅くても責められることはありません。でも器械体操が苦手な子だけ組体操の時には責められます。矛盾を感じます。

◎ 運動会の組体操はプログラム最後の演目でもあり、子どもたちにとってやりがいのある種目です。見ている方々が感動してくださることがさらに自信になり、高学年の自覚につながっています。担任は安全を第一に考えて指導していますので、全体を把握して気が緩んでいような状態については厳しく注意しています。初めて経験する5年生の中には、ご指摘のようにできないから責められていると感じた子どもがいたかもしれませんが、緊張感がないと危険を回避することもできませんし、できたことへの達成感も得ることができません。子どもたちの実態を見ながら少しがんばればできる技で演目を構成し、少しずつ練習を進めていますので、ご心配な面もあると思いますが励ましていただきますようお願いいたします。

<情報発信>

- HP, 楽しみに見えています。
- ホームページの更新をいつも楽しみにしています。数日に1回のぞくのが習慣になっています。たまに子どもが写っていると、祖父母に電話すると向こうも喜んで見てくれています。
- 最近子どもがクラブ活動に興味を持ち始めました。どの学年でどのような活動をされているかホームページ等でくわしくご紹介いただけると、子供の励みになると思います。よろしく願いいたします。

◎ 学校の様子・子ども達の元気な様子を保護者の皆様にお知らせしようと、今年度もホームページの充実に努めてきました。「～なことされているのですね。HPで見ましたよ。」「いつも楽しみにしていますよ。」の言葉が何よりの励みで、毎日更新を続けています。ご要望のあった4年生から始まるクラブ活動についても、先日紹介HPをアップしました。これからは是非見ていただいて活用してください。

メール配信でも児童の安全や健康、防災に関わっての緊急連絡などを行っていますので合わせてご利用ください。例えばインフルエンザ等による学級閉鎖や事件事故の情報や災害等による引き渡しの連絡などです。万一に備え、学校からの情報を皆さんに確実にお伝えできるように、来年度もメール配信システムへの登録を必ずお願いします。

＜課外活動・部活動＞

- 陸上の練習に喜んで参加できていることにも、ありがたく思っています。
- 卒業まで残り2ヶ月となりました。6年間楽しく学校生活を送れましたこと、先生方に変な感謝しております。また陸上部も1年の時からずっと続けてきました。毎朝早くからご指導いただきました先生方、本当にありがとうございました。

◎ 陸上部の朝練習については、1年生から6年生まで約80名の子どもが参加して、毎朝8時から30分の練習を続けてきました。卒業する6年生の中には6年間続けた子どもが数名もいて感心しました。暑い時も寒い時も朝早くから練習に参加したことは、子どもたちの人生に自信と勇気を与えてくれることなのでしょう。毎朝送り出していただいた保護者の方の協力あってのことです。来年度も「大文字駅伝大会」の予選突破を目指して頑張っていきますので、特に6年生の保護者の皆さんのお力添えをよろしくお願いします。

- 友達ととても楽しそうに関わり時間を共有できるようになってきており、友達同士の関わり方を見ているのも、非常に良いコミュニケーションをとれており、学校で先生が指導してくださっているのがよくわかります。個人的には、平日に学校に拘束される時間を短くし土曜授業をしてもらうことで、もう少し子ども達の生活がうるおうのではないかと思います。平日の自由時間が少ないストレス、土日は友達と関わりたいのに、なかなかできないストレスがあるように思います。

◎ 土曜学習は、子どもたちの「生きる力」を育むため、子どもたちの興味・関心に基づき「確かな学力」の育成を図る主体的な学習活動や、自然体験、伝統文化に関する体験、生活体験など、創意工夫ある学びの場を提供するという趣旨に沿って行われる「事業」です。今年度も、「ゆば体験」「はんこを作ろう」「茶道資料館見学～茶道体験～」など、中学年以上を対象とした体験活動を中心にプログラムを展開してきました。低学年のプログラムは少なかったとは思いますが、地域社会の一員として将来の発展を担う子どもたちの健やかな成長に向け、室町学区の特色を生かした魅力的な活動になるよう心掛けたいと思います。ぜひ、参加してください。

＜学校施設＞

- 新聞を見ていなくても、施設の整備は統合してできた学校が優先されていると感じます。新しくできた学校とは差がありすぎだと思います。洋式トイレを各階に、何とかしてやってほしいと思います。
- 以前参観で伺った際に、2階のトイレが暗くて子どもが入るのを嫌がっていました。
- 高学年の女子トイレは、あまり清潔でないと言っています。
- トイレがようやく洋式になるということで親子ともども喜んでいます。あとは清掃ができればと願っています。
- 洋式トイレの設置を希望します。
- トイレの洋式化、運動場の芝生化による緑化やほんの少し温暖化をましになったら嬉しいです。
- プールの時のシャワーが冷たくて満足にかぶれていないようです。プールの前後はきちんと流さないと塩素も残るし不衛生です。先生方は頭からシャワーをかけることはないかもしれませんが、冷たくて嫌がります。なんとかならないでしょうか。

◎ 学校アンケートでも何度も要望を出してもらっていましたが、先日「トイレ洋式化工事」が終了し、校舎各階で洋式トイレが使用できるようになりました。明るい白色の便器です。各学級で洋式トイレの使い方について指導しました。これまでも業者による清掃（月 1 回）と日々のトイレ掃除を行ってきましたが、これを機に美しく保てるよう働きかけたいと思います。

プールのシャワーについては、現在のところ温水化は不可能です。水をなるべく緩やかに出すことを原則にしています。同時に子どもたちには、自分の体やプールの水を清潔に保つためにシャワーが必要であることも話しています。これからも「子どもたちの教育環境を整備する」という視点に立ち、行政への依頼も含め施設改善に当たっていきます。

- 運動場南側のスロープから烏丸通りの歩道・車道にかけて雨が降った日は土が流れているのはどうにかならないのでしょうか。長椅子や衝立を置いても流れ出ています。
- 給食当番のエプロンは、何年ごとに新しくされているのでしょうか。布地が裂けていたり袖口のゴムが切れて中で固まっていたり、痛みがひど過ぎて直しきれません。これだけ使用頻度が高いものは、もう少し買い替え時期を早めてもよいと思います。

◎ 激しい雨で烏丸通に土が流失することは教育委員会にも報告し、新しく土を入れてもらうよう依頼しています。年 1 回の学校施設大掃除（今年は 3 月 7 日実施済）では、地域の皆様が運動場の重い溝蓋を開け、土を取り除く掃除をされています。

給食エプロンについては、長期休暇の前には P T A 学年委員会の皆さんが全て点検してくださっています。大切に使えるように指導していますが、持ち帰った時などに不自由がありましたら、随時交換しますのでお知らせください。

<その他>

- クラスの名簿がないので緊急に連絡したいときに困っています。せめて電話連絡網があればと思います。
- このアンケート用紙は障害のある子どもにとっての質問になっていない問いも多く「あまり出来ない」「出来ない」が、回答の中心になってしまいます。

◎ 電話に関することは、個人情報保護を第一義に考えております。ご了承ください。

学校アンケートについては、本年もほぼ 100%のみなさんから回答を得ています。私たち教職員は、そのお声をもとに教育活動の充実と改善に努めたいと考えています。選択肢が少ない設問もありますが、集計・分析することによりいろいろなことが見えてきます。引き続きご協力を得られれば幸いです。

以下は、質問項目についての集計結果です。